

教育委員会会議録

(臨時会)

令和元年 8 月 1 日開催

さいたま市教育委員会

- | | | | | |
|---|---|-----|---------------|---------|
| 1 | 期 | 日 | 令和元年8月1日(木) | |
| 2 | 場 | 所 | 教育研究所 5階研修ホール | |
| 3 | 開 | 会 | 午後2時00分 | |
| 4 | 出 | 席 | 教 育 長 | 細 田 眞由美 |
| | | 委 員 | 教育長職務代理者 | 大 谷 幸 男 |
| | | | 委 員 | 石 田 有 世 |
| | | | 委 員 | 野 上 武 利 |
| | | | 委 員 | 武 田 ちあき |
| | | | 委 員 | 柳 田 美 幸 |
| 5 | 議 | 場 | に出席した者 | |
| | | | 副教育長 | 久保田 章 |
| | | | 管理部長 | 高 崎 修 |
| | | | 学校教育部長(選定委員長) | 平 沼 智 |
| | | | 生涯学習部長 | 竹 居 秀 子 |
| | | | 学校教育部参事兼指導1課長 | 三 島 公 夫 |
| | | | 教育総務課長 | 高 木 泰 博 |
| | | | 国語調査専門員長 | 田 邊 泰 |
| | | | 書写調査専門員長 | 富 田 敦 |
| | | | 社会(地理・歴史・公民)・ | |
| | | | 地図調査専門員長 | 舘 岡 靖 哲 |
| | | | 数学調査専門員長 | 丹 能 成 |
| | | | 理科調査専門員長 | 田 所 泰 久 |
| | | | 英語調査専門員長 | 小 林 正 美 |
| 6 | 会 | 議 | 録署名委員 | 石 田 有 世 |

7 議事等の概要

- 細田教育長 それでは、ただいまから教育委員会会議を開会いたします。
本日は、傍聴を希望する方は、いらっしゃいますか。
- 書記 22名いらっしゃいます。
- 細田教育長 本日は、会議の傍聴を希望する方がいらっしゃいますが、許可して
よろしいでしょうか。
- 各委員 <異議なし>
- 細田教育長 それでは、傍聴を許可します。本日の会議録の署名委員は、石田委
員にお願いいたします。
- 議案第79号 令和2年度使用さいたま市立中学校用教科用図書(国語ほか)の採択
について
- 細田教育長 令和2年度使用さいたま市立中学校用教科用図書の採択について
皆様に申し上げさせていただきます。
新学習指導要領の改訂並びに教科書改訂の年度が重なり、例年教科
書採択を行っているところでありますが、丁寧な御審議、教科書の調
査研究に御尽力いただきましてありがとうございます。
本日、御協議いただくのは、新学習指導要領の実施前のものとなり、
その使用期間は1年間となるものではありませんが、しっかりとした審
議の上、採択を行っていきたいと考えております。
それでは、議案第79号につきまして、事務局から説明をお願いし
ます。
- 指導1課長 議案書の1ページを御覧ください。
本議案は、令和2年度からさいたま市立中学校で使用する、教科用
図書の採択をお願いするものです。
教科用図書の採択については、地方教育行政の組織及び運営に関す
る法律第21条第6号及び義務教育諸学校の教科用図書の無償措置
に関する法律第10条、並びにさいたま市教育委員会教育長に対する
事務委任規則第2条第3号等の規定により、埼玉県教育委員会の指導
助言のもとに、さいたま市教育委員会で行うことになっております。
従いまして、本日ここに教科用図書の採択をお願いするものでござい
ます。
本日採択いただきますのは、国語、書写、社会(地理的分野)、社

会（歴史的分野）、社会（公民的分野）、地図、数学、理科、英語の9種目でございます。

各種目の採択では、始めに教科用図書調査専門員長から、調査専門員会の結果を報告させていただきます。次に、教科用図書選定委員長から、選定委員会の結果を報告させていただきます。その後、学校の研究結果を事務局から報告させていただきますので、審議の後、採択をお願いいたします。

なお、本日の報告は、全て教科書目録順に行われますので、御承知おきください。

以上でございます。

細田教育長

これから、教科書採択の協議検討に入ります。お手元にお配りしている協議順の一覧のとおり進めていきたいと思いますが、いかがでしょうか。

各委員

<異議なし>

社会（地理的分野）

細田教育長

それでは、社会（地理的分野）の教科書について協議検討を行います。

調査専門員長から調査研究結果の報告をお願いします。

調査専門員長

調査専門員長

細田教育長

お願いします。

調査専門員長

社会（地理的分野）の教科用図書調査専門員会では、教科書目録に掲載された4種4点全てについて調査研究をいたしました。

それでは、教科書目録順に御説明いたします。

まず、東京書籍でございます。内容については、25ページをお開きください。全16回の「地理スキル・アップ」では、グラフの読み取り方など、地理の学習を進める上で必要な基礎的・基本的な技能を分かりやすく身に付けさせる工夫がなされています。資料については、多くの写真資料、地図、主題図が掲載され、様々な視点から考察できる工夫がなされています。表記・表現については、各章の導入時に、小学校社会科で学習した内容を振り返る活動が設けられ、小学校、中学校の社会科学習を系統的に学べるように工夫さ

れています。

次に、教育出版について御説明いたします。内容については、全16回の「地理にアプローチ」で、「世界の略地図のえがき方」を始め、地理の学習を進める上で必要な基礎的・基本的な技能を身に付けさせる工夫がなされています。資料については、巻末に統計資料が掲載され、授業で活用できるように工夫がされています。表記・表現については、6ページを御覧ください。「地理にアプローチ」では、小学校の学習を振り返りながら、地理の学習の基本的な技能の習得が図られるように工夫されています。

次に、帝国書院について御説明いたします。内容については、「羅針盤マーク」のコラムで、「共生」「環境」「防災」をテーマとして、未来の社会をつくるために参考となる取組を紹介し、社会参画を促す工夫が図られています。資料については、多くの写真資料、地図等が掲載され、様々な視点から考察できる工夫がなされています。表記・表現については92ページをお開きください。見開き2ページの左上部の資料を使った導入と学習課題の提示から、右下部の本時の学習内容を振り返る「確認しよう」、「説明しよう」にいたる授業の流れがパターン化されており、分かりやすい構成となっています。

最後に、日本文教出版について御説明いたします。内容については、35ページをお開きください。「スキルUP」では、資料の読み取り方や調べ方など地理学習における基礎的・基本的な技能を身に付けさせる工夫がなされています。資料については、巻末に統計資料が掲載され、授業で活用できるように配慮がされています。表記・表現については、見開き2ページの左下の脚注欄に連携コーナーを適宜設け、小学校社会科や他分野との関連を図りながら、学べるように工夫されています。

以上で社会（地理的分野）の説明を終了します。

細田教育長

ありがとうございました。

続いて、選定委員長から2種又は3種の推薦について報告をお願いします

選定委員長

種目社会（地理的分野）について選定委員会の調査研究結果を、教科書目録順に報告します。推薦する発行者は、東京書籍、帝国書院の2種でございます。

東京書籍の優れている点は、小学校社会科で学習した内容を振り返る活動が設けられ、小学校及び中学校の社会科の学習を系統的に学べる工夫がなされている点、略地図の描き方やグラフの読み取り方など

が掲載されているコーナーがあり、地理学習における基礎的・基本的な技能を身に付けさせる工夫がされている点などが挙げられます。

続きまして、帝国書院の推薦の要旨でございますが、コラムで、「共生」「防災」等をテーマとして、未来の社会を作るために参考となる取組を紹介し、社会参画を促す工夫が図られている点、写真資料などを使った導入と、課題の提示から、学習内容を振り返る場面に至る授業の流れが分かりやすい構成となっている点などが挙げられます。

細田教育長

ありがとうございました。

続いて、学校の調査研究結果について事務局から報告をお願いします。

指導1課長

社会(地理的分野)の各学校における調査研究結果につきましては、研究所見の概要を、資料Cの2ページの下段にまとめておりますので、御確認ください。

なお、現在、東京書籍の教科書を使用しております。

細田教育長

ありがとうございます。

以上の説明を踏まえまして、協議を行いたいと思います。委員の皆様は、御質問や御意見をお願いいたします。

石田委員

各教科書には、竹島、尖閣諸島、北方領土等の詳細な領土についての表記はどのようになっているか。

調査専門員長

全ての教科書で取り扱われております。

東京書籍では、132ページから135ページに特設ページを設け、丁寧かつ、詳細に領土についての記載が行われております。

野上委員

さいたま市においても、小中又は中高一貫教育が行われ、教育が系統的・継続的に接続していかなければならない中で、小学校であれば、どこまでを教えて中学校に橋渡しをするのか、到達目標や小学校から中学校への接続に関する工夫があると説明があり、この2社に集約がされたということですが、この2社のうちでは東京書籍がよろしいのかなと考えております。

細田教育長

野上委員からの御意見でございますが、先程、選定委員長からも報告がありましたとおり、東京書籍の教科書は非常に系統的に学ぶことができる工夫がされているということで、小中の接続に非常にプラスになるという御意見でしたが、他に御意見や御質問のある委員の方は

いらっしゃいますか。よろしいでしょうか。

特に御意見等が無ければこれで協議を終了し、採決に移りたいと思います。

細田教育長

選定委員長から推薦があり、また現在も使用されている東京書籍が、小中の系統的な学習において工夫がなされており、東京書籍を採択するという事で御異議はありませんか。

各委員

<異議なし>

細田教育長

それでは、社会（地理的分野）は東京書籍を採択することとします。

社会（歴史的分野）

細田教育長

続きまして、社会（歴史的分野）の教科書について協議検討を行います。

調査専門員長からの調査研究結果の報告をお願いします。

調査専門員長

社会（歴史的分野）の教科用図書調査専門員会では、教科書目録に掲載された8種8点について調査研究をいたしました。

それでは、教科書目録順に御説明いたします。

まず、東京書籍でございます。19ページから21ページまでをお開きください。内容については、小学校社会科での内容を振り返る年表と歴史の流れを表と各時代の特色を表す特設ページを設け、小学校社会科との円滑な接続に配慮した構成となっています。資料については、見開き2ページの左下の部分に時代名と世紀が明記された年表が掲載され、歴史の大きな流れを意識しながら、各時代の特色を捉える工夫や学習の内容が、大きな歴史の中でどの位置に当たるかをわかるような工夫がなされています。表記・表現については、分野関連マークにより、他の分野の学習内容と関連が図られるように工夫がされております。

次に、教育出版について御説明いたします。内容については、単元末の「学習のまとめと表現」では、年表や地図を活用した学習内容の確認や言語活動が設定され、基礎・基本の定着を図ると共に、思考力・判断力・表現力を育む構成となっています。資料については、80ページを御覧ください。各見開き2ページの右上に世紀が明記された年表が掲載され、学習の内容が大きな歴史の中でどの位置に当たるかをわかるように工夫がされております。表記・表現については、「世界遺産マーク」等を使い、写真資料が分かり易く示

しております。

次に、清水書院について御説明いたします。内容については、14、15ページをお開きください。資料を使った導入から、本時の学習を振り返る「まとめてみよう」までの流れが分かりやすい構成となっています。資料については、埼玉県内の資料として、稲荷山古墳出土の鉄剣等が掲載されております。表記・表現については、難解な用語や補足説明が必要な箇所には、欄外で解説がされております。

次に、帝国書院について御説明いたします。内容については、興味・関心を喚起する大きな資料を使った導入から、本時の学習を振り返る「確認しよう」「説明しよう」までの流れが分かりやすい構成となっています。資料については、98、99ページを御覧ください。見応えのある大きなイラストが提示され、興味・関心を喚起し、資料からじっくり読み取らせる工夫がなされています。表記・表現については、「タイムトラベル」では、小学校で学習した内容をまとめた年表が右上部に掲載され、小学校との円滑な接続に配慮した構成となっています。

次に、日本文教出版について御説明いたします。内容については、60、61ページをお開きください。「地図で見る世界の動き」では、世界地図と年表、資料が掲載され、日本の歴史と世界の歴史のつながりを捉えやすくする工夫がなされています。資料については、見開き2ページの左端に時代名と世紀が明記され、本時の学習が大きな歴史の中で、どの位置に当たるかを把握できる工夫がされております。表記・表現については、見開き2ページ左下に「連携コーナー」で小学校や他の分野との関連が図られております。

次に、自由社についてですが、発行者からの見本本が無かったため、前回の調査結果に基づき御説明いたします。

教科書のサイズがB5版のため、資料の大きさがやや小さく配置されています。内容については、章末のまとめの「歴史豆辞典」では、各章の中で重要な15の歴史用語について100字程度で簡潔に解説されていて、説明する力を育成する工夫がなされています。資料については、埼玉県内の資料として、渋沢栄一等が掲載されております。表記・表現については、「国宝マーク」等を使い、分かり易く示しています。

次に、育鵬社についてですが、発行者からの見本本が無かったため、前回の調査結果に基づき御説明いたします。

内容については、各章の導入部に、小学校社会科で学習した内容を振り返る活動が設けられ、小学校との円滑な接続に配慮した構成

となっています。資料については、埼玉県内に関する資料として、秩父事件等が掲載されております。表記・表現については、「世界遺産マーク」等を使い、分かり易く示しています。

最後に、学び舎について御説明いたします。内容については、34ページを御覧ください。学習内容を広げ、興味・関心を広げる資料が数多く掲載されております。資料については、埼玉県内に関する資料が複数掲載されております。表記・表現については、見開き2ページのタイトルに、生徒の興味・関心を高める工夫がなされています。

以上で社会（歴史的分野）の説明を終了します。

細田教育長

ありがとうございました。続いて、選定委員長から2種又は3種の推薦について報告をお願いします。

選定委員長

種目社会（歴史的分野）について選定委員会の調査研究結果を、教科書目録順に報告します。

推薦する発行者は、東京書籍、教育出版、帝国書院の3種です。

東京書籍の推薦の要旨は、各章の導入で、小学校で学習した内容を振り返る場面が設けられ、小学校社会科との円滑な接続に配慮した構成となっており、基礎・基本の定着を図る工夫がされている点、各ページに時代名と世紀を明示した年表を掲載し、本時の学習が歴史の大きな流れの中で、どの位置に当たるかを把握しやすい工夫がされている点などが挙げられます。

教育出版の推薦の要旨は、単元末で、年表や地図を活用した学習内容の確認や、歴史について考察したり説明したりする言語活動が設定されており、基礎・基本の定着と思考力・判断力・表現力の育成を図る工夫がなされている点が挙げられます。

帝国書院の推薦の要旨は、小学校で学習した内容をまとめた年表が掲載され、小学校との円滑な接続に配慮されている点、興味・関心を高める大きな資料を使った導入から、本時を振り返る場面までの授業の流れが分かりやすい構成となっている点などが挙げられます。

以上でございます。

細田教育長

続いて、学校の調査研究結果について事務局から報告をお願いします。

指導1課長

社会（歴史的分野）の各学校における調査研究結果につきましては、研究所見の概要を、資料Cの3ページにまとめておりますので、御確認ください。

たように、そういうものが時代背景のところ工夫されているという点では、東京書籍が良いと思うんですけど、先ほど言った点がどうなっているか、本来なら全部読んでこないといけないんですけどもお尋ねします。

調査専門員長

東京書籍では暗殺でございます。教育出版では射殺でございます。帝国書院では暗殺でございます。清水書院でも暗殺でございます。日本文教でも暗殺でございます。自由社でも暗殺でございます。育鵬社でも暗殺でございます。最後に学び舎では、記載はございません。以上でございます。

細田教育長

他にいかがでしょうか。

大谷委員

つぶさに読ませてもらったんですが、東京書籍の左下の部分が、時代の目安といいましょうか、メーターみたいな表現。また、右側の下の問いかけ、良く出来ているなという思いをしております。それと歴史の流れからまとめてみようというようなものは、大変工夫された表現になっております。私はこれでよろしいんじゃないかという思いでございます。

武田委員

東京書籍がよろしいと思うこと、2点を申し上げたいと思います。一つ目は、調べ学習のところ充実しているので、主体的に学ぶさいたま市の子どもたちに良いのではないかということです。もう一つは4ページ目次のところですけども、女性コラムということでまとめてありますが、各章の中で例えば貴族の娘、武士の妻ですとか、それぞれの時代の女性の姿を紹介するということで子どもたちが女性という視点、それから暮らしという視点で歴史を見直すという、そういうことが目次にまとめることで歴史を学ぶ上での視点としてインストールすることができるかなと思いますので、総合的な歴史観を育むという点で、いいところかなと思います。

細田教育長

他にいかがでしょうか。特に御意見等が無ければこれで協議を終了し、採決に移りたいと思います。

委員の皆様の御意見を総合いたしますと、東京書籍の歴史的分野の教科書は、年表が見やすく、発問にも工夫があり、そして、特に主体的に学ぶ子ども達の育成という点では、調べ学習の充実が図れる点、また、女性の視点で歴史を見直すという部分でも総合的な歴史観を育むのに適している教科書であるという意見が多数出されているところではありますが、東京書籍を採択するというところで御異議はありませ

んか。

各委員 <異議なし>

細田教育長 それでは、社会（歴史的分野）の教科書は、東京書籍を採択することとします。

社会（公民的分野）

細田教育長 続きまして、社会（公民的分野）の教科書について協議検討を行います。

調査専門員長からの調査研究結果の報告をお願いします。

調査専門員長 社会（公民的分野）の教科用図書調査専門員会では、教科書目録に掲載された7種7点について調査研究をいたしました。

それでは、教科書目録順に御説明いたします。

まず、東京書籍でございます。内容については、71ページをお開きください。各章の導入で、小学校社会科や、地理的分野や歴史的分野での学習内容を振り返る場面が設けられ、分野間の関連や、小学校社会との円滑な接続に配慮した構成となっています。資料については、学習内容と関連した新聞記事が多く掲載されております。表記・表現については、「効率と公正マーク」や「分野関連マーク」を使い、分かり易く示しております。

次に、教育出版について御説明いたします。内容については、114、115ページを御覧ください。「言葉で伝え合おう」では、裁判員裁判やまちづくりのアイデア提言などの体験的な活動が設定されています。資料については、巻末に重要法令が掲載されております。表記・表現については、難解な用語等については「注」が設けられ、解説されております。

次に、清水書院について御説明いたします。内容については、12ページを御覧ください。「もっと知りたい公民」等で、学習に関連するテーマを図版や写真を中心に解説されており、興味・関心を広げたり、知識・理解を深めたりする工夫がされております。資料については、各章の扉のページには、学習内容と深く関連する人物の活動や著作等が取り上げられ、興味・関心を喚起する工夫がなされております。表記・表現については、見開き2ページの各ページにおける欄外の用語解説や補足説明が丁寧になされております。

次に、帝国書院について御説明いたします。内容については、26ページを御覧ください。単元末の「トライアル公民」や「学習を

ふりかえろう」では、多様な言語活動が設定されており、基礎・基本の定着と、思考力・判断力・表現力を育む構成となっています。資料については、巻末に重要法令が掲載されています。表記・表現については、本文に対応するように図版番号が付けられています。

次に、日本文教出版について御説明いたします。内容については、79ページを御覧ください。「アクティビティ」で、学習内容を深める作業学習や、ディベートなどの言語活動の充実が図られています。資料については、巻末に重要法令が掲載されています。表記・表現については、「連携コーナー」で小学校や他の分野との関連が図られています。

次に、自由社についてですが、今回、発行者からの見本本が無いことより、前回の調査結果に基づき、説明いたします。内容については、「ミニ知識」では、学習内容を広げ、興味・関心を広げるコラムが掲載されています。資料については、巻末に重要語句が掲載されています。表記・表現については、難解な用語や補足説明が必要な箇所には、ピンク四角白抜きの数字で示し、欄外で解説がされています。

最後に、育鵬社についてですが、今回、発行者からの見本本が無かったため、前回の調査結果に基づき、説明いたします。

内容については、新聞を活用した学習を促すために、新聞記事が多数掲載されています。資料については、巻末に重要法令が掲載されています。表記・表現については、難解な用語や補足説明が必要な箇所には、文中に青丸白抜きの数字で示し、欄外で解説されています。

以上で、社会（公民的分野）の説明を終了します。

細田教育長

続いて、選定委員長から2種又は3種の推薦について報告をお願いします。

選定委員長

種目社会（公民的分野）について選定委員会の調査研究結果を、教科書目録順に報告します。

推薦する発行者は、東京書籍、教育出版、帝国書院の3種です。

東京書籍については、各章の導入で、小学校社会科や、地理的分野、歴史的分野で学習した内容を振り返る場面が設けられ、小学校や他分野との関連について配慮した点、学習内容と関連した新聞記事が多く掲載されている点などが挙げられます。

教育出版につきましては、社会科の資料活用の基本として、「新聞」の活用方法を学べるようになっている点、裁判員裁判やまちづくりの

アイデア提言などの体験的な活動が設定されている点などが挙げられます。

帝国書院につきましては、ディベート等の多様な言語活動が設定されており、基礎・基本の定着と思考力・判断力・表現力を育む構成となっている点、大きなイラストや資料を見ながら、これからの学習内容を身近な出来事に結び付けて考えさせる工夫がなされている点などが挙げられます。

以上でございます。

細田教育長

続いて、学校の調査研究結果について事務局から報告をお願いします。

指導1課長

社会(公民的分野)の各学校における調査研究結果につきましては、研究所見の概要を、資料Cの3ページにまとめておりますので、御確認ください。

なお、現在、東京書籍の教科書を使用しております。

細田教育長

それでは協議を行います。御質問や御意見をお願いいたします。

野上委員

各社とも読みごたえがあると思いますが、先日、参議院選挙があったように、主権者教育には様々な視点があると思いますけれども、ここでの大きな狙いというのは自分が考えていることを自分の口で言い、それに対して説得力があるかどうか。あるいは自分と違った意見を述べる仲間に対しての許容量、そういったところも気になるわけです。

読んでいて感じたのは、ディスカッションやディベートだとか、プレゼンテーションというのがこれからの時代どうしても生き抜いていくためには必要であり、グローバル社会の中で、わが市が、英語教育の一つ注力するのも、日本だけじゃなく外へ出てもしっかりものを言えるためであります。

東京書籍はディスカッションやディベートだとかプレゼンテーションに留意している箇所があって、そういう点は、自分の意見を多くの中で表明でき、他者から得られた意見に一理あるというような理解が進む教科書がいいのではないのかなど。その意味では東京書籍でよろしいのではないかと、これは意見です。

大谷委員

やはり主権者教育という、最近の選挙の事情云々を抜きにしても、小学校の時から主権者教育というものについて、我々は意を用いなければならないと思っております。そうした中で中学校になります

と、政治教育これはもう御法度であると十分承知しているわけですが、政治的教養教育は重視しなければいけない。

私も教壇に立っていた経験があるんですけども、表現は難しいですけど、臆病というのでしょうか、指導すること自体が一線を踏み越えないかということが怖いんですよ。

調査専門員長にお尋ねしたいんですが、政党の党首の写真とか、東京書籍の80ページなんですけど、扱いが難しいでしょうけれどもよく踏み込んでいるなという思い。扱いが難しいだろうけれども、政党の公約、こういうところまで客観性を担保しつつ踏み込んでいかなければならないのかな、という思いもしております。そういう意味で、ポジティブに理解しているのですが、子どもたちに主権者としての意識を持ってもらうというところで、私は大変踏み込みがあっという意味でポジティブという風に思います。

調査専門員長

御指摘の通りです。ここまで踏み込んでいるのは東京書籍だけでございます。

大谷委員

扱いは難しいのですが、そうも言っていられないかなという思い。あくまで公正中立を前提にしつつも、ここまでは、この時代どうなんだろうか、まあポジティブにですけど。

野上委員

教壇に立った立場の大谷委員が言うわけですから、その通りだと思います。政治的中立と政治的教養は、欧米では結構教育しているんですね。

幼少期から政治的教養というのは大変必要で、それがこの80ページを載せることによって、現実の、毎日の情報から子どもたちも主格で捉えることができるわけですから、それが小学校・中学校・高校と重なっていく中で自分の政治的教養が出来上がっていくわけなので、私はよろしいんじゃないのかと。

武田委員

一点目は大谷委員、野上委員がおっしゃったことに賛同しますということで、やはり政党のページもそうですし、東京書籍は新聞記事がたくさん、細々と入っていて子どもたちが身の回りで普段の暮らしの中で目にするものが、自分たちが、教室で学ぶことの中でどういう位置づけになるのかということ把握できるということで政党と新聞記事の扱いというところで優れているのかなと思います。

二点目は他の分野、地理的、歴史的分野との関連と、小学校との連携についてなんですけど、どの教科書の、どの分野でも小学校でこういうことをやりましたよっていうのが、少しは出てきてはいるわけな

ので、どの会社も目配りはしているんだろうと思うんですけど、形式の点で東京書籍の場合は先ほどの地理的分野、歴史的分野でもそうでしたけど各章の頭のところで、小学校ではこういうことをやりました、中学校ではこういうことを学びます、ということで、ビジョンを持てる形になっているというのが芋づる式で、ピンポイントで時々思い出すのではなく小学校の土台の学習があるっていう把握しやすい形になっていて、子どもたちは意識できるかなと思います。それから、どの分野でも同じような形で意識ができて社会全体として把握できるということと、それから分野関連マークというのがどの分野にもありまして、地理・公民・歴史の関係というのを各ページで把握しながら勉強できるというのもメリットなのかなと思います。

柳田委員

私もみなさんの意見を聞いて思ったんですけど、やはり勉強というものは、身近なものに関心を持って、興味が湧くところからスタートすると思うんですね。正直、私は勉強が得意じゃなかったのが武田委員もおっしゃいましたけど、身近なものから感じて、これはどうなんだろうっていう気づきが今後大事になってくると思う中で、東京書籍ですとプライベートブランド、コンビニとか中学生に馴染みのある表現があることで、より身近に感じ、興味を持っていただけるという部分で、すごく良いのではないかと思います。

石田委員

社会保障に、特に関心あるんですけど、東京書籍の方は、「公民にチャレンジ」で、働く人のコメント、それから、試してみようというグラフが、非常に見やすく載っています。また、「公民にチャレンジ」では、社会保険と財政のあり方について考えましようというあり、今後一番考えなくちゃいけないのがこの問題なのかなと思っており、特に東京書籍は、この分野に関しては書いてあるのかなと思います。

細田教育長

委員の皆様からは、様々な視点からの御意見をいただきました。

他に、御意見がなければ、これで採決に移りたいと思いますが、委員の皆様におかれましてはいかがでしょうか。

皆様の御意見を集約させていただきますと、東京書籍についての御意見が多数ありました。

まずは、ディスカッション、ディベート、プレゼンテーション等の学習活動を通して、外に出てもきちんと自分の意見を発することができるよう、子ども達の力を養うのに非常に教材として整っているだろうということ。また、公民は公から学ぶということでございますので、今日的な様々な課題について新聞記事の取扱いが十分にあることにより、政治的教養教育においても非常に優れている。

そして、最後に、小学校の学習の土台の上に中学校の学習があるということを非常に上手く関連付けており、そして他分野において、地理的分野・歴史的分野で学習した内容をも振り返るという形式の取り方も非常に整っているということでありまして、東京書籍がよいのではというお声が多くありました。

それでは、東京書籍を採択するという事で御異議はありませんか。

委員各位

<異議なし>

細田教育長

それでは、社会（公民的分野）の教科書は、東京書籍を採択することとします。

地図

細田教育長

続きまして、地図の教科書について協議検討を行います。調査専門員長からの調査研究結果の報告をお願いします。

調査専門員長

地図の教科用図書調査専門員会では、教科書目録に掲載された2種2点全てについて調査研究をいたしました。

それでは、教科書目録順に御説明いたします。

まず、東京書籍を御説明いたします。内容については9ページを御覧ください。関連する資料が他のページにある場合は、「ジャンプ」マークがあり、複数の資料を関連させて地理的事象を考察できるようになっております。資料については、グラフや統計資料が比較しやすいように整理されております。表記・表現については、それぞれのページに地球儀上で示した「この地図の範囲」があり、世界、日本のどこなのかがわかる工夫がされております。

次に、帝国書院について御説明いたします。内容については、世界の州、日本の地方いずれも、一般図から概観図、そして資料図となるように構成されており、地域の特色を具体的に読み取れるような工夫がされております。資料については、115ページを御覧ください。福島県南会津町の館岩地区などさいたま市と関係の深い地名も掲載され、社会科以外の学習でも活用できるようになっております。表記・表現については、配色が鮮やかな緑色と明るい茶色で高さごとに統一されており、地形の特徴が捉えやすくなっております。

以上で地図の説明を終了します。

細田教育長 続いて、選定委員長から2種又は3種の推薦について報告をお願いします。

選定委員長 種目地図について選定委員会の調査研究結果を、教科書目録順に報告します。

推薦する発行者は、東京書籍、帝国書院の2種です。

東京書籍の推薦の理由ですが、複数の資料と関連させて地理的事象を考察できるようになっている点、グラフや統計資料が比較しやすいように整理されている点が挙げられます。

帝国書院を推薦する理由は、土地利用の様子や、標高の高低が明るい配色で表現され、分かりやすく示されている点、福島県南会津町の館岩地区など、さいたま市と関係の深い地名も掲載されている点が挙げられます。

細田教育長 続いて、学校の調査研究結果について事務局から報告をお願いします。

指導1課長 地図の各学校における調査研究結果につきましては、研究所見の概要を、資料Cの4ページ上段にまとめておりますので、御確認ください。

なお、現在、帝国書院の教科書を使用しております。

細田教育長 それでは協議を行います。御質問や御意見をお願いいたします。

武田委員 この2社で、日本列島全体を捉えるという視点で比較をさせていただきたいと思っているんですが、今採用している帝国書院の方では、75ページから80ページまでの間に、日本列島の地図が折り込みになっており、これは隣のお子さんをつなげると、机2つ分で日本列島が全部見渡せるというわけなんですけど、それに対して東京書籍の場合は、日本列島全体図はあるんですけど、また別のページなので繋げるということはできるんですが、迫力の点でどうだろうか。やはり見開きを2つ繋げるとかなりのスケールとなりますので、今の子どもたちは、手のひらの、スマホの画面で世界全部を見た気になっていたりするので、地図というのが、世界の把握という風な視覚を育てる上で大事なことなのかなと思います。

こういう立体的な雰囲気地理を学ぶということは、今までこちらの帝国書院を使っていたということで、さいたま市の子どもたちは、そういうことをしてると思うんですけど、残りの一年の子どもたちに

もそういう体験をさせてあげたいと思います。

大谷委員

比べてみますと、帝国書院ですね。この色目の鮮やかさというのが明らかに違うんじゃないかなという思いがしております。そういった意味で、こちらの方がいいのではないかと思います。その辺のところ調査専門員長からの御見解をお願いします。

調査専門員長

御指摘の通り、帝国書院の方が地形の特徴が捉えやすくなっています。

野上委員

両社ともに鳥瞰図が載っておりますが、鳥瞰図というのは、たかが鳥瞰図ではないんですね。例えば、山脈であり、色々な方位、高低差あるいは海溝が深い云々というのはですね、産業にとっては歴史を学ぶときに、世界全体をみると可住地、人間が住みやすい場所っていうのがあるんですが、このような土地は極めて少ないんですね。日本なんかは、その最たるものですよ。ところが、その山脈の急峻な、河川地域だとかに、日本は今日の工業国家を作りあげてきているわけです。やはり動力源がなかった、水ですよ。

急峻な水を利用して繊維産業は発展してきた。そのいきさつが我が県でも、秩父を見れば最初は繊維です。そこへ航空機産業が、最先端分野の企業が、日本が近代的な国家になる集積クラスターが、平野部でなく、港がなくてもこれだけ発展していった。それから、この中には、埼玉県さいたま市に関連する工業製品の出荷額が書いてありますが、精密機械で日本一の出荷額の製品がたくさんあるのかは、そこが出発点で、新都心にあるコクーン・カタクラ工業だとかに繋がっていくわけですね。そうすると、はっきりした高低差がないと、何でこれだけ急峻な山ばかりのところには日本は発展してきたのか、そのいきさつが書いてある。それと反対に、今度は平野でも、例えば世界を見ていけば砂漠のところがあるわけで、あるいはロシアには凍土があるわけでそういったところもはっきり明瞭に、この中に色合いで、峻別していると思うんですね。そういうことで優れているのは帝国書院なのかと思います。

石田委員

4年前にも教科書採択で、教科書を選定したのですが、前は気づかなかったんですけど、巻末の方に様々な統計が載っているんですね。世界の人口等、見ましたら東京書籍の方で116ページに在留外国人の割合という表が載ってまして、ジャンプすると、また日本と世界の結びつきこういうのが載っています。感心したんですけど、帝国書院の方も、統計で外国人の人口というのが載っていますけど、あと老

年人口の割合というような表が非常に良く出来ているなど感心しています。4年前もこのような統計資料はあったのでしょうか。

調査専門員長

4年前にあったことは、この場で確認はできないんですけど、以前より大きな変更はなく、私どもも経験の中から、充実した統計資料はあったと思います。

細田教育長

石田委員の御意見ですと、2社ともに統計資料の取扱いについては、それぞれの工夫があるということですね。

他に、御意見がなければ、これで協議は終了にいたしまして、採決に移りたいと思います。

ただいまの委員の皆様の御意見、議論の中では、今も使用しております帝国書院の地図については、日本列島を見開きで見ることができて迫力があり、子ども達には非常に見やすくてよいという御意見がありました。また、鳥瞰図があり、実はこの鳥瞰図、高低差等から産業の発展のいきさつなどの経済的な発展、地図から様々な見方が読み取れるということがあります。また、2社ともに統計資料が非常に充実しているということもございます。

以上の点から、帝国書院を採択するという事で御異議はありませんか。

委員各位

<異議なし>

細田教育長

それでは、地図の教科書は、帝国書院を採択することとします。

国語

細田教育長

それでは、続きまして、国語の教科書について協議検討を行います。調査専門員長からの調査研究結果の報告をお願いします。

調査専門員長

国語の教科用図書調査専門員会では、教科書目録に掲載された5種15点すべてについて調査研究をいたしました。

それでは、教科書目録順に、御説明いたします。まず、東京書籍です。

内容については、1年98ページを御覧ください。説明的文章では、現代社会に即した科学や文化に関する内容が扱われており、自分自身や社会について考えながら読むことができます。資料については、巻頭で、四季を彩る言葉や短歌が紹介され、表現豊かな日本語に興味をもたせるようになっております。表記・表現については、脚注部分に

新出漢字が記載されており、読みを進めながら確認できます。また、表示も大きく、見やすくなっております。

次に、学校図書について御説明いたします。

内容については、2年91ページを御覧ください。近代の文学に触れられるよう、1年生で森鷗外、2年生で夏目漱石、3年生で芥川龍之介の作品が掲載されております。資料については、巻末に、文末表現の表や語句・語彙の学習が掲載されており、語彙力・表現力を高めることができるようになっております。表記・表現については、「読むこと」の教材の脚注部分に、読み進める上でのポイントが書かれ、それに対応する本文中の部分に青い丸印が付けられおり、確認しながら読み進められるようになっております。

次に、三省堂について御説明いたします。

内容については、3年84ページを御覧ください。説明的文章では、文章と図表やグラフとの関連を考えながら読むことのできる教材や現代社会の幅広いテーマを取り扱っております。資料については、巻末資料編の「読書の広場」で、数多くの図書が紹介されており、資料収集の仕方や情報機器の活用について詳しく説明されております。表記・表現については、教材末に新出漢字がまとめられ、教材ごとに学習できるよう示されており、巻末の「学習用語辞典」では、学習活動に関連する用語がまとめられております。

次に、教育出版について御説明いたします。

内容については、3年226ページを御覧ください。教材末の「読んでみよう」「本の世界へ」で、教材に関連する図書が紹介されており、巻末の「言葉の自習室」に収められた読書案内では、テーマごとに多くの本が紹介されております。資料については、「四季のたより」が設けられ、日本の四季と言葉の結び付きが学べるようになっており、言葉の多様さ、美しさに触れられるよう工夫されております。表記・表現については、文字が大きく、行間が広いなど、見やすく配慮されております。また、資料の配色などもはっきりし、分かりやすくなっております。

最後に、光村図書出版について御説明いたします。

内容については、1年90ページを御覧ください。宮崎駿の本の推薦文を載せた「読書案内」や「読書コラム」など、読書に関する資料が充実しております。資料については、巻末の資料「学習を広げる」には、補助教材、古典芸能の世界や郷土ゆかりの作家の作品が掲載されております。また、表現テーマ例集があり、スピーチや作文等に活用できるようになっております。表記・表現については、脚注に振られたルビは、本文には振られておらず、本文を読みながら漢字の読みが習得できるよう工夫されております。

以上で、国語の説明を終了いたします。

細田教育長

続いて、選定委員長から2種又は3種の推薦について報告をお願いします。

選定委員長

種目国語について選定委員会の調査研究結果を、教科書目録順に報告します。

推薦する発行者は、三省堂、教育出版、光村図書出版の3種です。

三省堂の優れている点は、「話すこと・聞くこと」「書くこと」の教材で、学習の流れが示され、生徒が見通しをもって学習が進められるように工夫されている点、巻末資料編の「読書の広場」では、テーマごとに数多くの図書が紹介されており、生徒の読書活動の充実につながる点、文章と図表やグラフとの関連を考えながら読むことのできる教材や現代社会の幅広いテーマを取り扱っている点などが挙げられます。

教育出版の優れている点は、「伝え合う力」の育成を図るために、各領域において互いの考えや意見を交流する「学び合い」が様々な場面に位置付けられている点、巻末の「読書案内」でテーマごとに多くの図書を紹介し、読書活動の充実につながるよう工夫されている点、「四季のたより」が設けられ、日本の四季と言葉の結び付きが学べるようになっており、言葉の多様さ、美しさに触れられるよう工夫されている点などが挙げられます。

光村図書出版の優れている点は、「伝え合う力」の育成を図るために、生徒が意見や考えを交流する学習活動をマークで示すなどの工夫がなされている点、教材の終わりに「広がる読書」で教材のテーマに関連する図書を紹介するとともに、「読書案内」など、読書に関する資料が充実している点、巻末の資料「学習を広げる」には、補助教材、古典芸能の世界や郷土ゆかりの作家の作品が掲載されている点などが挙げられます。

細田教育長

続いて、学校の調査研究結果について事務局から報告をお願いします。

指導1課長

国語の各学校における調査研究結果につきましては、研究所見の概要を、資料Cの1ページにまとめておりますので、御確認ください。なお、現在、教育出版の教科書を使用しております。

細田教育長

それでは協議を行います。御質問や御意見をお願いいたします。

大谷委員

教育出版を良いと思って申し上げるんですけど、最初の方にある「言葉と文法解説編」というのは授業で扱うものなんですか。まず、それが一点目です。次に、慣用句とことわざは大事だと思っておりますが、特に敬語が正しく使えるかどうか、もちろん敬語というものは、揺れているものですよ。時代とともに揺れているということは前提にしつつも、正しい敬語が使えるということ、コミュニケーションにおいて的確な敬語が使えるかどうかは、コミュニケーション能力においても非常に大きな意味をなしております、他社でもこういうものを取扱っているのでしょうか。

調査専門員長

他社の教科書においても、このような巻末の資料、それぞれ特徴はありますけれども、それぞれ準備されております。各社ともに、見やすく、色使いや文字の大きさに工夫がされております。

石田委員

一つ、質問になりますが、一番気に入ったのは教育出版の306ページに吉永小百合さんの「語り継ぐもの」というものが書いてありますが、戦時体験や、語り継ぐものとかは他の教科書にも載っているのはありますか。

調査専門員長

例えば光村図書の2年生の106ページに、「字のないはがき」です。他社にも戦争を扱った教材はあります。

細田教育長

他に、御意見がなければ、これで協議は終了にいたしまして、採決に移りたいと思います。

ただいまの委員の皆様の御意見では、現在も使用をしております教育出版で、学び合いが様々な場面に位置付けられている教科書であること、そして今も御意見にありました平和を願い、語り継ぐことの扱い等に優れた点があるということで、教育出版を御推薦する声がありますが、委員の皆様は教育出版を採択するということで御異議はありますか。

<異議なし>

委員各位

それでは、国語の教科書は、教育出版を採択することとします。

細田教育長

書写

細田教育長

それでは、続きまして、書写の教科書について協議検討を行います。

調査専門員長からの調査研究結果の報告をお願いします。

調査専門員長

まず、東京書籍になります。内容については、学習指導要領内の目標を目次に示し、目標をもって学習が進めやすいようになっています。12ページを御覧ください。「しょしゃのつぼ」では楷書の基本点画を二色刷り、2ページで扱っています。資料については、「しょしゃのたね」で文字にまつわる様々な話題に触れ、生徒の興味を引く内容となっています。表記・表現については、特殊判型の大きさを活用して、見出しや「書く時のポイント」など、理解を促す工夫が見られます。

次に、学校図書について御説明いたします。内容については、「学習の進め方」で硬筆から毛筆への学習手順が示されています。毛筆の学習意義についても触れ、必要性が分かりやすく示されています。11ページを御覧ください。基本的な点画について二色刷り、1ページで扱っています。資料については、篆刻の取組に関するページがあり教科横断的な内容になっています。表記・表現については、筆・鉛筆の形をしたキャラクターが学習のポイントやヒントを示しています。

次に、三省堂について御説明いたします。内容について、26、27ページを御覧ください。学習のまとめとして「生活に生かそう」という教材が設けられています。書写で学習した内容が、生活の中で使えること実感することができるように工夫されています。資料については、楷書・行書一覧表が小学校で学習した漢字、中学校で学習する漢字に分かれており楷書と行書が併記して掲載されています。表記・表現については、筆脈の連続や解説で青色を使用し、見やすい工夫がされています。

次に、教育出版について御説明いたします。内容については、学習を生かして書くための例が、国語の教材とリンクした形や学校行事との関連で多く掲載されています。26、27ページを御覧ください。「学習を生かして書く」の項目では「竹取物語」などの文学作品の視写をするなど、国語の学習との関連も図った構成になっています。資料については、日本建築と「美」の資料は、社会科の授業や修学旅行とも関連し、教科横断的な学習ができるよう工夫されています。表記・表現については、なぞり、補助線、中心線、筆順など、きめ細やかな配慮があり、生徒自らが学べるよう工夫されています。

最後に、光村図書出版について御説明いたします。内容については、6ページから9ページを御覧ください。学習指導要領の内容や目標の説明が十分で、基本点画の確認から、字形の整え方、読みや

すく書くための工夫がなされています。資料については、充実しており書写に対する興味・関心を高める内容となっています。また、美術との関連を図り、教科横断的な学習ができるような工夫があり、さらに国語の授業の資料としても使うことができる内容ともなっています。表記・表現については、毛筆は見開き左ページに手本、右ページに解説という基本構成となっています。

以上で、書写の説明を終了いたします。

細田教育長

続いて、選定委員長から2種又は3種の推薦について報告をお願いします。

選定委員長

種目書写について選定委員会の調査研究結果を、教科書目録順に報告します。

推薦する発行者は、三省堂、教育出版、光村図書出版の3種です。

三省堂の優れている点は、学習のまとめとして「生活に生かそう」という教材が設けられ、書写で学習した内容が、生活の中で使えることが実感できるように工夫されている点です。また、楷書・行書一覧表が小学校で学習した漢字、中学校で学習する漢字に分かれており楷書と行書が併記して掲載されています。さらに、筆脈の連続や解説で青色を使用し、見やすい工夫がされユニバーサルデザインに配慮されている点などが挙げられます。

教育出版の優れている点は、カラーユニバーサルデザインを意識した配慮があり、各学年の仕切りは色分けがされ、各学年で何を学習するかを明記し、生徒が目的をもって学べる構成となっている点です。

また、「学習を生かして書く」の項目では、基本的な書き方から「竹取物語」の視写など、国語との関連を考えた構成となっている点などが挙げられます。

光村図書出版の優れている点は、資料ページが充実しており、書写に対する興味・関心を高める内容となっており、国語の授業の資料としても使うことができる内容になっている点です。また、「文字を効果的に使うために」やコラム「デザインと文字」を美術の学習に生かしたり、実生活との関連を図ったりできる構成となっています。さらに、「先人の文字に学ぶ」では、古典の名作に触れることができる点などが挙げられます。

細田教育長

続いて、学校の調査研究結果について事務局から報告をお願いします。

指導1課長

書写の各学校における調査研究結果につきましては、研究所見の概

要を、資料Cの2ページにまとめておりますので、御確認ください。
なお、現在、教育出版の教科書を使用しております。

細田教育長 それでは協議を行います。御質問や御意見をお願いいたします。

石田委員 お伺いしますが、教科書中に手本がありますけど、光村図書出版は35ページ、三省堂では49ページ、左側です。教育出版だけは右側に手本があるんですけど、私が習ったときは左側にあったと思うのですが、生徒が習うときはどのような感じでしょうか。右側、左側にあるのは、特に関係ないのでしょうか。

調査専門員長 授業の時に机の上に手本を置くのですが、使いやすさとすれば右側にお手本があった方が書きやすいかなということでございます。

石田委員 私が習ったときは左側だと思ったのですが、今は右なんですか。右側でも支障はないものですか。

調査専門員長 机の上の大きさに限りがありますので、半分に折って使用するということが多くあります。

大谷委員 私は、個人的には右側にあった方がよいと思います。左に置くと隣とくっついてしまい、やはり右側にあるほうが、手本にできやすいんじゃないかと思っております。それと教育出版について申し上げますと、国語との関連の中で竹取物語ですかね。これは素晴らしい教材だなという風に思います。また、補助線や中心線を使っていますよね。筆の運びの順番を丁寧にする、というのがこの会社だと思うんですよね。子どもたちが、自ら取り組みやすいだろうという風に考えまして、教育出版でよろしいのではないかと思います。

野上委員 書写は、綺麗に書く、基礎基本的な字を書くことを学ぶと捉えていますが、私が教育出版を見て感じるのは、この中に宮沢賢治の自筆があるんですけど、世の中の的に綺麗な字というような文字じゃないんだと思います。

書写の中には、言葉が持っている伝える力というようなことからすると、色々と目的にあった書き方も必要だろうなど。従って目的にあった字の書き方っていうのも、一方で教えてほしい。

ビジネス用語で我々、企業社会の中にいますとマンガチックな絵文字のような字で書かれた報告書があるんですよ。行間をはみ出しているような大きな字で書くこともあるわけですけども、きちんと書いて

持って来いと、こういう色々なことを考えると基礎基本のところはきちんと教えていただいて、でも、それだけが書き方ではないと、こういう字もあるよと、多彩な紹介がしてあるこの本が、私だったらこれを選ぶっていうように思います。

武田委員

それぞれの学年で何を学ぶのかということが一番把握しやすいのは教育出版かと思います。各教科書とも、目次で色分けなどをして1年、2年、3年のことが書いてあるわけですが、教育出版の場合は各学年のページにいったところで、学年の目次というものが、1ページでしっかり書いてあり、ここではこういうことを学んだと、文字というのはすぐ出来るものではないのですが一年間かけてこういうことをやるんだという見通しを持つことで、取り組み続けるというグリットというのができるのかなと思います。

学年ごとの目次で、目標設定がしやすいということと、ページのインデックス、パラパラで見る場合の色分けの仕方というのが教育出版は1年緑、2年ピンク、3年青で資料編が黄色のような形で、他のものはこんなわかりやすくはないので、三年間、書写に取り組んでいくものとしてはこれが一番子どもたちにわかりやすいのかなと思います。

細田教育長

他にいかがでしょうか。他に、御意見がなければ、これで協議は終了にいたしまして、採決に移りたいと思います。

委員の皆様からの御意見をまとめさせていただきますと、教育出版を御推薦される方々が多いように思われます。

まずは、手本が右側にある教科書は、教育出版だけでありまして、これが非常に使いやすいということがわかりました。次に、教科横断型、国語との関連やその他総合的な学習の時間とも関連をさせやすい構成になっていること。そして「文字は残る」という單元におかれまして、文字は綺麗さだけではなく、文字にも目的に合った、そのような伝える力があり、多彩な文字についても学ぶことができる。そして、最後に形式といたしましても、学年ごとに目次がきちんと位置付けられており、何を、いつ学ぶのか、学習の見通しがつけやすい形式であることが非常によいという御意見がありました。

以上の点から、教育出版を採択するというところで御異議はありませんか。

委員各位

<異議なし>

細田教育長

それでは、書写の教科書は、教育出版を採択することとします。

数学

細田教育長

それでは、続きまして、数学の教科書について協議検討を行います。調査専門員長からの調査研究結果の報告をお願いします。

調査専門員長

数学の教科用図書調査専門員会では、教科書目録に掲載された7種24点すべてについて調査研究をいたしました。

それでは、教科書目録順に、御説明いたします。

まず、東京書籍について御説明いたします。

内容については、1年74ページの右側を御覧ください。「ちょっと確認」を設け、既習事項を振り返ることができるようにしています。資料については、1年179ページの右上にあるように、パラパラ漫画を用いて動的な見方ができるようになっています。表記・表現については、章の導入課題の多くに日常生活に関わる身近な題材を取り上げ、興味・関心を高めるとともに、数学の有用性を実感できるようになっています。

次に、大日本図書について御説明いたします。

内容については、3年144ページの「相似の証明」を御覧ください。既習事項の確認や穴埋め形式を多く取り入れ、主体的に学習が進められるようにしております。資料については、各章の扉にその章で学習する内容に関する写真を掲載し、興味・関心を持たせるように配慮されています。表記・表現については、解答例を黒板の背景にしたり、落ち着いた配色で表現し、見やすくしています。

次に、学校図書について御説明いたします。

内容については、1年の123ページを御覧ください。各章に入る前に「ふりかえり」のページを設け、既習事項と新しい学習とのつながりを明確にして学習の見通しをもたすことができるようにしています。

資料については、巻末付録において、操作活動を通して、思考ができるようにしています。表記・表現については、吹き出しや図解が豊富で、主体的に学習が進められるようにしています。

次に、教育出版について御説明いたします。

内容については、2年の192ページの「みんなで数学」を御覧ください。数学的活動を楽しむ題材を取り上げ、興味・関心を高めることができるようにしています。資料については、巻末付録には、グラフを描くための方眼用紙があり活用できるようにしています。表記・表現については、例題ごとに見出しが付けられており、目標の確認をしやすくしています。

次に、新興出版社啓林館について御説明いたします。

内容については、1年の76ページの「自分の考えをまとめよう」を御覧ください。数学的な思考力や表現力を育成するための活動が具体的に示されております。資料について、別冊の「Math Naviブック」では、小学校の学習内容を含めて既習事項を確認することができ、新しい学習にスムーズにつながられるようにしています。表記・表現については、紙面の構成や配色のバランスがよく、必要な情報が伝わるように工夫されています。

次に、数研出版について御説明いたします。

内容については、3年61、62ページの右側を御覧ください。「ちえき」、「なびい」、「くう」のガイドキャラクターが、解決のためのヒントなどを示しており、主体的に学習が進められるようになっていきます。資料については、巻頭の「クイックチャージ」、「ドリルでチャージ」では、前の学年で学習した内容を確認し、次の学年に進められるようにしています。表記・表現については、写真を効果的に配置し、学習への興味・関心を高めるように工夫しています。

最後に、日本文教出版について御説明いたします。

内容については、各章の導入の前に、既習事項を振り返る「学ぶ前に」が設けられております。資料については、2年の186ページ以降の「数学研究室」を御覧ください。ここでは、他教科と関連した教材や環境、福祉等を扱った課題が掲載され、数学の有用性が実感できるようにしています。表記・表現については、淡色が使われており、視覚的に優しく見やすい構成になっています。

以上で、数学の説明を終了いたします。

細田教育長

続いて、選定委員長から2種又は3種の推薦について報告をお願いします。

選定委員長

種目数学について選定委員会の調査研究結果を、教科書目録順に御報告いたします。

推薦する発行者は、東京書籍、新興出版社啓林館の2種です。

推薦理由の理由を申し上げます。

東京書籍につきましては、スモールステップで学習を構成している点、巻末の「補充問題」で、基礎的・基本的な知識及び技能の定着が図られるように工夫されている点、「数学のまど」等で、他教科とのつながりや社会で活用される数学等を取り上げ、数学の興味・関心を高めるとともに有用性を実感できるように工夫されている点が挙げられます。

新興出版社啓林館は、「自分のことばで伝えよう」などで、協働的

に学ぶ学習を通して、数学的な思考力や表現力を育成するための活動が具体的に示されている点、別冊「Math Naviブック」では、数学を活用して問題を解決するものが多く、数学の有用性を実感できるように配慮されている点、本編中の「ふりかえり」では、小学校からの既習事項を確認し、円滑に各章の学習につなげられるように工夫されている点などが挙げられます。

以上でございます。

細田教育長

続いて、学校の調査研究結果について事務局から報告をお願いします

指導1課長

数学の各学校における調査研究結果につきましては、研究所見の概要を、資料Cの4ページにまとめておりますので、御確認ください。
なお、現在、新興出版社啓林館の教科書を使用しております。

細田教育長

それでは協議を行います。御質問や御意見をお願いいたします。

石田委員

啓林館ですが、別冊「Math Naviブック」という付録がついていますが、付録がついているのはこの教科書のみですか。

調査専門員長

新興出版社啓林館だけでございます。

石田委員

内容を見ますと、2年14ページでは、東京オリンピックの予想をしようとか、一回戦は何試合等、スタート位置はどこか等、数学の応用というか、将来に向けて東京オリンピックのことに関しては大変有用だと思っております。

調査専門員長

おっしゃる通り生徒の興味、関心を高めるために日常を、普通の事象等を、数学を使って解決していこうという題材が非常に充実しております。他の会社についてもそういった題材を扱っております。

細田教育長

別冊「Math Naviブック」についてとなりますが、具体的にはどのように活用しているのでしょうか。

調査専門員長

こちらの方は、教科書の練習問題の解答がございます。まずそちらで活用しているということです。別冊になっているので丸付けがしやすいという利点があります。それを先ほど日常の事象を、数学を使って解決しようとか、既習事項を確認しようというものも含まれております。

細田教育長 最近注目されている、事象・現象が、こんなに数学と結びついているんだということを、数学の有用性という点で結び付けていて、学習に対するモチベーションを高めていくということが注目されておりますが、非常によく活用されていると考えてよろしいのでしょうか。

調査専門員長 おっしゃるとおり、授業の中で活用がされております。

大谷委員 今、使用しているのは新興出版啓林館でしょうか。別冊「Math Naviブック」は、既習事項の確認にも使えますし、そして自分の身近な事象との関連性といったところで発展も可能、よくできているものだと思います。

そして、特にこの中で、自分の考えをまとめようというところが非常にしっかりと、大きく書かれている。さらに、大事なことをみんなでも話し合ってみようとするんですね。これからの学習は、自分で考えをもつ、そしてそれをみんなと協働するという観点が、これからの学習では、ますます大事になってくるんだらうなと個人的には思っております。そうした意味で現行、新興出版社啓林館を使っているということがありますので、これでよろしいと思います。

細田教育長 他にいかがでしょうか。他に、御意見がなければ、これで協議は終了にいたしまして、採決に移りたいと思います。

委員の皆様の御意見をまとめさせていただきますと、新興出版社啓林館の教科書の御推薦が多くありました。まず、第一点につきましては、他社にはない「Math Naviブック」での、身の回りの事象等の取り上げ方が、現在数学を活用しての、身のまわりの問題を解決していくという数学の有用性を確認し、学習をしていくことができる。そして協働的な学び、これからますます大切となってくる学び方が、この教科書には非常に具体的に示されている点が優れているとありました。

以上の点から、新興出版社啓林館を採択するという事で御異議はありませんか。

委員各位 <異議なし>

細田教育長 それでは、数学の教科書は、新興出版社啓林館を採択することとします。

理科

細田教育長

それでは、続きまして、理科の教科書について協議検討を行います。調査専門員長からの調査研究結果の報告をお願いします。

調査専門員長

理科の教科用図書は、東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版、新興出版社啓林館の5種18点について調査研究をいたしました。それでは、教科書目録順に御説明いたします。

まず、東京書籍について御説明いたします。

内容については、1年の100ページから105ページを御覧ください。各章のはじまりに、「これまでに学んだこと」が明確に示されており、既習事項を確認することができます。また、課題、予想のポイント、実験、結果、考察のポイント、考察しよう、まとめと理科学習の探究の流れがわかりやすく、丁寧に扱われています。

資料については、単元の導入で、魅力的な写真を掲載し、生徒の学習意欲を高める工夫がなされています。

表記・表現については、「推測しよう」「調べよう」などの活動場面は枠で囲み、背景に色を付け、区別されています。

次に、大日本図書について御説明いたします。

内容については、1年の58ページ、59ページを御覧ください。単元末に「終章 学んだ事を活かそう」を設け、学習したことを活用して課題を解決し、主体的に学ぶ態度を育成するための工夫がなされています。

資料については、「プロフェッショナル」「トピック」「くらしの中の理科」など、学習内容と日常生活とが関わる資料や将来の職業と関連する資料が掲載され、生徒の興味・関心を高め、学ぶ意義を実感させるつくりとなっています。

表記・表現については、観察、実験の「結果」「結果からわかること」の見出しの背景に色を付けて明示されています。

次に、学校図書について御説明いたします。

内容については、2年118ページから120ページを御覧ください。課題、実験方法、結果、考察、結果例、考察とまとめが丁寧に示されています。また、65ページでは、「これまでに学んだことをチェックしよう」で既習事項を確認し、単元の内容との関連がわかるように工夫されており、見通しをもって学ぶことができます。

資料については、単元末に「科学を仕事に活かす」で学習内容と将来の職業を関連させたものが掲載されています。

表記・表現については、「課題」や「話し合ってみよう」の活動場面を枠で囲み、背景に色を付けて区別しています。

次に、教育出版について御説明いたします。

内容については、1年の2ページから7ページを御覧ください。「理科学習の進め方」が丁寧に示されています。また、1年の14ページから16ページにかけて、実験の方法、結果、考察、結果例が示され、探究の流れがわかりやすく示されています。

資料については、単元の導入で、魅力的な写真を掲載し、生徒の意欲を高める工夫がなされています。

表記・表現については、「？」マークの課題の背景に色を付けて明示し、「考えよう」などの活動場面は見出しに色が付けられています。

最後に、新興出版啓林館について御説明いたします。

内容については、1年の54ページ、55ページと別冊の「マイノート」の24ページから31ページを御覧ください。「学習のまとめ」でこれまでの内容の復習をし、「マイノート」を使い、練習問題に取り組むことができます。

資料については、各学年の巻末に「地域・環境資料集サイエンストラベラー」が特集で取り上げられ、日本の各地域の自然や科学に興味・関心がもてるよう、工夫がなされています。

表記・表現については、「考えてみよう」「予想してみよう」などの活動に関する記述は青文字、緑文字を使い、他と区別されています。

以上で、理科の説明を終了いたします。

細田教育長

続いて、選定委員長から2種又は3種の推薦について報告をお願いします。

選定委員長

種目理科について選定委員会の調査研究結果を、教科書目録順に報告します。

推薦する発行者は、東京書籍、教育出版の2種です。

推薦の理由でございますが、東京書籍については、各章のはじまりに、「これまでに学んだこと」が明確に示されており、既習事項を確認することができる内容が示されている点、課題、予想のポイント、実験の目的、実験の方法、結果の見方、考察のポイント、考察、まとめと問題解決の流れを丁寧に扱い、分かりやすく示されている点、自然の事物・現象に対する興味・関心を高める写真や資料が充実しており、生徒の学習意欲を高めるよう工夫されている点、防災について、事例の紹介だけでなく、命を守る行動を考えさせる内容についても示されている点などが挙げられます。

教育出版につきましては、第1学年の巻頭に「理科学習の進め方」が丁寧に示されており、中学校における探究活動をどのように進めていけばよいかが示されている点、観察、実験を行う前の「考えよう」

「話し合おう」など、問題を見いだす流れが丁寧に扱われている点、写真や資料が豊富であり、学習内容と日常生活や安全、環境を関連させた資料が充実している点などが挙げられます。

細田教育長

続いて、学校の調査研究結果について事務局から報告をお願いします。

指導1課長

理科の各学校における調査研究結果につきましては、研究所見の概要を、資料Cの5ページにまとめておりますので、御確認ください。なお、現在、東京書籍の教科書を使用しております。

細田教育長

それでは協議を行います。御質問や御意見をお願いいたします。

武田委員

今、子どもたちには理科嫌が多いので、理科嫌をなくすためにというのが教育学部などでも、そういう活動をさせていただいているわけですが、理科嫌の解消ということで理科的なものに対する興味関心を喚起するという点では、例えば東京書籍の場合、読みもので「科学でGO」というものが毎回たくさん載っていて、暮らしの中で理科を捉える形というのが良いのかなと思います。

それから、各社で巻末のペーパークラフトと申しますか、付録のようなものがあるところないところ、これは非常に各社で差のあるところかなと思います。自分で作る教材ということでは、東京書籍のものが一番各学年充実しているかなと。教育出版の方も巻末付録なかなか魅力的だと思うわけですし、啓林館の方も。

巻末の付録がないということもありますけども、そういうことも含めて、総合的に考えますと、どの子どもも理科というものを楽しく学ぶという形になっているのは、東京書籍なのかなという印象を受けました。

柳田委員

一点質問ですが、ペーパークラフトとかは授業中に作成しているのでしょうか。

調査専門員長

授業で学んだ内容を、ペーパークラフトを使うことによって知識を深めるということで基本的には授業中に作ると聞いております。

大谷委員

これまでに学んだことをはっきりと、各單元ごとに明確に提示している、やっぱり大事なことと思えました。それと、比べてみると対象は教育出版なんですよ。選定委員長からあった教育出版と比べると、東京書籍は、字が大きく見やすいかなと、絵も大きいのは個人的な好

みで、理科嫌いという言葉があるわけですから、せめてその入口だけでも字体が大きく、写真等が大きく鮮やかなものがよろしいんだろうなど思っているわけであります。東京書籍は、字等も大きくて見やすい気がいたしております、私は東京書籍がよろしいのではないかと思います。

野上委員

どの教科書も優れた教科書だと思うんですけども、私は経済界から来ておりますので、理科には違う意味で強い関心を持っております。

答えは一つでなく、何かと何かを組み合わせると、次のものが出来上がってくるとか、国家が持続的繁栄をしていくのはイノベーションが起きない限りは無理なわけですから、そういう意味でもこの理科の教科書を見ていきますと、学びを広げよう、自由研究というところで瞬間的に興味を持つ子もいると思うんですが、その目を吸い上げることによって、次なる深みへ、好奇心や探求心につなげる。そんな流れにある東京書籍に強い関心を持っておりますと、これは意見です。

細田教育長

他にいかがでしょうか。他に、御意見がなければ、これで協議は終了にいたしまして、採決に移りたいと思います。

委員の皆様の御意見をまとめさせていただきますと、理科嫌い・理科離れと言われておりますが、読み物で身近なところから刺激をする、また、教科書の巻末にあるペーパークラフトを作っていくことによって、理科に興味がなかった子どもの興味を喚起することができるのではないかと、そして貴重な御意見だと思いますが、AとBを併せまして、新しい価値を創造することができる、そういった力を子ども達につけていくことが、これからの日本のために重要ではないかということで、学びを発展させていく点に、東京書籍は非常に優れているといえるとのことでした。

以上の点から、東京書籍を採択するという事で御異議はありませんか。

委員各位

<異議なし>

細田教育長

それでは、理科の教科書は、東京書籍を採択することとします。

英語

細田教育長

それでは、続きまして、英語の教科書について協議検討を行います。

調査専門員長からの調査研究結果の報告をお願いします。

調査専門員長

英語の教科用図書調査専門員会では、教科書目録に掲載された6種21点すべてについて調査研究をいたしました。

それでは、教科書目録順に御説明いたします。

まず、東京書籍について御説明させていただきます。

内容については、各Unitで、4技能をバランスよく定着させ、まとめの活動で自分の気持ちを発信するなど、3年間を通じて英語を使う活動が豊富に用意されております。1年51ページを御覧ください。基本文の横に文法のしくみの説明、52ページには学び方コーナーがあり、生徒が自主学习しやすい工夫がされております。

資料については、目次に4ページ使い、題材と言語材料が一目で分かる上、ユニットごとに色分けされ大変見やすい工夫があります。巻末の「Word Room」等も復習に役立つもの考えます。

表記・表現については、教科書サイズは大きく、新出単語を本文の横に配置するなど見やすくなっております。

次に、開隆堂出版について御説明いたします。

内容については、3年36ページを御覧ください。「My Project」では、スキットづくりやインタビューなど多様な活動が用意され、3年間を見通して4技能の総合的かつ段階的な習得を目指すよう工夫がされております。

資料については、1年4、5ページでは学習の流れが一目で分かるような工夫があります。1年巻末の「アクションカード」や「できるようになったこと」リストは大きな特色で、生徒の活動やまとめに役立つよう工夫されております。

表記・表現については、教科書サイズは大きく、新出単語を本文の横に配置するなど見やすくなっております。

次に、学校図書について御説明いたします。

内容については、2年、27ページを御覧ください。言語活動に基礎的な部分と知識を活用する部分とが設けられ、段階的に4技能を習得できるよう工夫がされております。2年34ページを御覧ください。未来表現の学習では、空港や機内の会話、入国審査など、実際の場面を設定した、生徒の興味を引く工夫がされております。

資料については、目次はシンプルで色を抑え見やすい工夫があります。3年の巻末には、「More Words」や「こんな場面で伝えたい一言」等、表現活動に役立つように工夫されております。

表記・表現については、教科書サイズは小さく、紙面がコンパクトにまとめられております。

次に、三省堂について御説明いたします。

内容については、1年92、93ページを御覧ください。1年次から2ページ分の文章を読み、段階的に問題を解くなど、正確で適切な読み取りのための一貫した活動が設定されています。また、正確な聞き取りや概要・要点の聞き取りのために、特化したレッスンは各学年6回ずつ設定されております。

資料については、目次に絵や写真、言語材料が配置され見やすい構成となっております。巻頭に世界とのかかわりなど、1年巻末に絵で分かる英語のしくみ、「CAN-DO リスト」などがあり、生徒のまとめ学習や文法の整理に役立つよう工夫されております。

表記・表現については、教科書サイズは大きく、新出単語を本文の横に配置するなど見やすくなっております。

次に、教育出版について御説明いたします。

内容については、1年74ページを御覧ください。Hop では短めの文章を用いて聞く、話す、書く力を育成し、78ページのStep ではやや長めの文章を読み、適切に読み取る力を育成するよう図られており、「Jump Task」で、話すことと書くことの統合的な活動など、表現力が実践的に身に付くよう工夫されております。

資料については、3年巻末では日本文化説明や「CAN-DO リスト」など、生徒の表現力育成やまとめ学習に役立つよう工夫されております。

表記・表現については、教科書サイズは小さく、新出単語を本文の横に配置していますが、本文の改行数が増加しております。

次に、光村図書出版について御説明いたします。

内容については、1年36ページを御覧ください。本文が先行して、正しい聞き取りや考えを伝える活動、書く活動など実際の使用場面や目的に応じた言葉の使い方や内容が多く、コミュニケーション能力の基礎が4技能バランスよく身に付くような構成となっております。また、Unit ごとにCAN-DO が用意され、習得すべき目標が明確に提示されております。

資料については、巻頭は1年間の学習を示唆する言葉と写真、巻末に英語のしくみ、「こんなときどう言うの」などがあり、生徒のまとめ学習や表現力育成に役立つよう工夫されております。

表記・表現については、教科書サイズは大きく、新出単語を本文の横に配置するなど見やすくなっております。

以上で、英語の説明を終了いたします。

細田教育長

続いて、選定委員長から2種又は3種の推薦について報告をお願いします。

選定委員長

種目英語について選定委員会の調査研究結果を、教科書目録順に報告します。

推薦する発行者は、東京書籍、開隆堂出版、三省堂の3種です。

東京書籍の優れている点は、グローバル化に対応して多文化の題材を取り上げるとともに、日本の文化を発信する力を育成する工夫がされている点、各Unitで4技能をバランスよく定着させ、3年間を通じて英語を使う活動が豊富に設定されている点、巻末に「Word Room」が設定され、生徒が主体的に復習しながら表現力を伸ばすために活用できる点などが挙げられます。

開隆堂出版の優れている点は、基礎的・基本的な活動や本文読解の段階的な活動があり、バランスのとれた教材配列で、正確な聞き取りや読み取りの力を育成する工夫がされている点、対話形式で基本文が導入され、生徒がコミュニケーションを意識しながら学習することができる点、インタビューやスキットづくりなど多様な活動が用意され、3年間を通して4技能を統合的、総合的に学習することができるよう工夫されている点などが挙げられます。

三省堂の優れている点は、1年次から2ページの英文を読み、聞くことに特化したレッスンが設定され、正確で適切な読解のための一貫した活動になるよう工夫されている点、巻末に「絵でわかる英語のしくみ」や「Can Do リスト」などが設定され、文法の整理などに活用できるよう工夫されている点、社会問題を扱った題材が多く、まとまった内容の文章を読み取りながら、深く考えさせるとともに、4技能をバランスよく育成する工夫がされている点などが挙げられます。

細田教育長

続いて、学校の調査研究結果について事務局から報告をお願いします。

指導1課長

英語の各学校における調査研究結果につきましては、研究所見の概要を、資料Cの6ページにまとめておりますので、御確認ください。なお、現在、開隆堂出版の教科書を使用しております。

細田教育長

それでは協議を行います。御質問や御意見をお願いいたします。

石田委員

開隆堂出版には巻末に「アクションカード」というのがありまして、教育出版にも真ん中あたりに学習生活のワードがありますが、アクションカードは授業で扱うものですか。

調査専門員長

今、学校現場の方では、第1学年の巻末にあります「アクションカード」は大変重宝して使っているという声を多々聞いております。ト

ランプのように、カードゲームのように使用するほか、名刺のように使って、名刺交換というそういった言語活動に使ったり、学校現場としては有効に活用していると、評判がいいです。

武田委員

各社とも、今一番注目されています「Can Do リスト」というのを巻末に入れるという形で、入れてくださっていると思うんですけど、目次のところで見比べますと、今使っている開隆堂出版の方が3ページの上の方になりますが、パワーアップということで、何が出来るようになれば良いのかなというところと、その下では色んなものの言い方であるとか、そんなふうに目次をみると、こういうことをしたいんだけどそのやり方が分かるっていう形で調べられる形になっているというのは子どもたちにとって使いやすいのかなと思います。

それから4年前に採択したときに、個人的には一番大きい理由だったのですが、英語の仕組みということで文法事項の説明がかなり詳しいということで、実際の授業の中では、なかなか先生方は授業の中でじっくり言うということができない部分ですので、子どもたちが自分で、教科書で、参考書等を見なくともきちんと疑問が解決できるという形になっているというところで、英語の仕組みの説明がまとまっており、しかもこうやって目次で確認できるというのが大きいメリットかなと思います。

大谷委員

私は開隆堂出版、私の好みは単元というかその冒頭、ベーシックダイヤログというのが大きく色違いで明確に示しているということですね。たまたま1年生の38ページを開いたんですけど、はっきりとこれが基本ですよ、ということでさらにその右側に文法的な説明が書いてあるという、これはよしとするかどうかどう考えるかということで評価分かれると思いますが、私は総合的にみて、このような形式は大事であろうと、開隆堂出版でよろしいのではないかと思います。

細田教育長

他にいかがでしょうか。他に、御意見がなければ、これで協議は終了にいたしまして、採決に移りたいと思います。

委員の皆様の御意見をまとめさせていただきますと、開隆堂出版の教科書の御推薦が多くございました。

一つ目には、英語学習を進めていく中で、切っても切り離せない「Can Do リスト」、つまりできるようになったことリストが巻末にあり、これが非常にわかりやすくまとめられており使いやすい。

二点目は、目次がわかりやすく立てられている。目次というのは、その本の建付けだと思うんですね。その建付けがわかりやすく、表現・表記されているとうことは、子ども達にも、教員にとっても学習の見

通しが立てやすいということで非常に優れている。

そして、3点目は、今は授業の中で細かく文法事項を取扱う時間が、現実としては微妙に少なくなっている中で、開隆堂出版の教科書では「絵でわかる英語のしくみ」という形で、子ども達が自分で確認をすることができるという利点があると考えられます。

以上、様々な点より開隆堂出版を採択するという事で御異議はありませんか。

委員各位

<異議なし>

細田教育長

それでは、英語の教科書は、開隆堂出版を採択することとします。これで、全ての教科の協議が終了いたしました。それでは、9種の教科書の採択結果について確認をしてみたいと思います。事務局お願いいたします。

指導1課長

それでは、9種の教科用図書の採択結果について、目録順に御報告いたします。国語、教育出版、書写、教育出版、社会（地理的分野）、東京書籍、社会（歴史的分野）、東京書籍、社会（公民的分野）、東京書籍、地図、帝国書院、算数、新興出版社啓林館、理科、東京書籍、英語、開隆堂出版でございます。以上でございます。

細田教育長

ただいま、指導1課長から、9種目の教科書の採択結果が確認されました。この件について、何か御質問はありますか。

それでは、議案第79号につきましては、ただいま確認したとおり採択いたします。

以上をもちまして本日の教育委員会会議の議事を終了いたします。これにて教育委員会会議を閉会いたします。

8 閉 会 午前11時49分